

原田セミナール



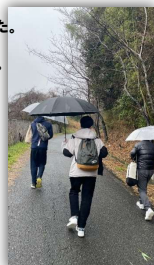
『4/14(日)、5/26(日)、7/14(日)、8/11(日)、10/13(日)、11/10(日)、12/8(日)』

～産業ワンド清掃～

毎月第二日曜日、淀川のワンド(川岸が入り組んで水がよどむところ)に溜まったごみの清掃活動をしています！清掃活動を通して地域の方々との交流や他大学と交流もできます！淀川水域に生息する国の天然記念物「アユモドキ」や「イタセンバラ」をはじめとした、希少生物の保護や生息環境の保全について、社会科学の観点からの貢献を目指しています！

『3/25(月)、3/26(火)』 ～ならのいちご園遊覧～

大阪商業大学としての、商業の学びを得ることができ、
仕入れ、加工、販売等を行った。また、梱包をどのように実施するのかも考えた。
販売の難しさや実際の農家さんや市民の皆さまとの関わり方の大切さを学んだ。
今までの清掃活動とは、違った新鮮さがあった。



『5/30(木)』 ～ゴミゼロの日～

参加人数約200名で、
約200kgのゴミを収穫することができた。
また、ゴミゼロアプリで個々にとったゴミを撮影し
実際に、どこに・どのようなごみが落ちていたか
を示し、見える化することができます。



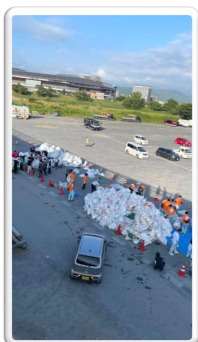
『7/28(日)』 ～夏の川遊びボランティア～

川の文化に親しみ、学ぶことができ、体験型学習メニューを通じて、環境保全に向けた意識の向上をはかりました。この保津川の取り組みを通じて、「流域」という視点に立った海・川の環境問題に対する視点を養うことができ、貼つかみ体験では普段触ることのない生きた貼に触れ合い・食べる機会を得ることができた。



『8/11(月)』 ～保津川市民花火大会～

毎年、亀岡市で行われている保津川市民花火大会であり、リユース食器の回収・ごみ分別のボランティアを行いました。私は、綺麗な花火を近くで観覧できて感動し、屋台が出店されているのでお祭り気分も味わうことができました。屋台から出たごみがもし環境に流れ出てしまったら……と考え、改めて分別の大切さやごみ問題の影響を感じることができました。また、地域との交流も大事にしているセミナールなので、学生と地域の方々との交流も深まりました。



『6/3(月)、6/4(火)、6/6(木)、6/7(金)』

～桂川天然遡上あゆ調査～

あゆは、堤防(階段)を越えることができないため、
投網であゆの手助けを行った。
また、投網の技術を学びました。
私は、網を投げることや水の冷たさに苦戦しましたが、
無事成功することができ、とても嬉しく、楽しむことができた。



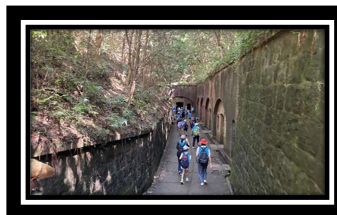
『7/6(土)』 ～ディベート大会～

甲南大学・関西大学・商業大学の3大学が集まり、ディベート大会を開催した。
それぞれのチームは、対策を実施したり、攻める発言を模索したりと、
1年間にも及ぶ準備を実施し、ディベート大会当日には、
どのチームも白熱な試合を繰り広げることができた。
また、最後には、懇親会を開くことができ、
大きな盛り上がりを見せた。



『8/25(日)、9/21(土)』 ～こども海ごみ探偵団～

和歌山県にある、無人島の友ヶ島に行き、
ペットボトル・缶・レジ袋・プラスチックゴミなどのゴミの集計を実施しました。
無人島という場所なだけに、ゴミが少ないというわけでもなく、
たくさんゴミが溢れかえていました。



『12/27(金)』 ～アンケート調査～

花園中央公園にて、スポーツ大会を実施している日にアンケート調査を行った。
スポーツ会場に来ていた方々のなかには、環境に対して、どのように思っているのか。
どのような対策がされているのかを説明してくれた。また、毎日マイボトルを持参してくれている方たちなど、環境について強く関心を持ってもらっている方が多数いることが分かった。

